

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム  
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援  
2022 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2255
研究開発課題名	有機 J A S 資材認証可能なメタン発酵消化液由来の濃縮バイオ液肥 ( B i o - C L F ) の開発
研究代表者	九州大学 大学院農学研究院 教授 矢部 光保

**総合評価**

目標に沿った開発が進められており、硝化技術の方法を変更したことで目標を上回る結果を得られた点も評価できる。既に起業を目指した体制が出来ており、パイロットプラント計画にも進展があることから、今後の発展が大いに期待できる。バイオ液肥の長期安定性、味の向上効果に対して良好な成果が得られたが、今後、そのメカニズムの解明について専門家と連携して深掘りすることも重要となる。

以上